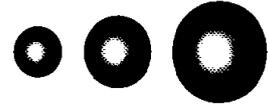


Hand in Hand 21 Plus

ハンド・イン・ハンド 21 プラス

名取市男女共同参画情報紙
プラス 6号 2008年7月



「地域の親父」として子育てに～「ゆりが丘親父の会」のチャレンジ～

ゆりが丘に地域で子どもたちをサポートしている父親たちの団体があります。その名は「ゆりが丘親父の会」。平成10年に発足したこの団体は、行事の企画や学校行事や地域行事への参加協力など積極的に活動を行なっています。近年、全国的にも「親父の会」が注目される中、10年にわたって活動を続けてきた「ゆりが丘親父の会」のパワーの源を探るべく、定例会でお話を伺ってまいりました。



会長の千葉さん

「地域の親父」の必要性

人間関係の希薄化が進む中で、地域で子どもを見守り、健全な成長をサポートすることの重要性は認識されていても、現実には、子育ては母親任せになりがちです。そのため、子育てに関する不安や悩みは尽きません。今、求められているのは、父親の子育てへの積極的な参加と子どもの社会性の育成といわれています。

どんな活動を

活動内容は多岐にわたり、大きなものとしては「ゆりが丘夏祭り」「焼き芋大会」の実施、協力要請に応じて地域の公民館祭りや小・中学校の学校行事などにも参加し、地域の大人、親父として、子どもたちに関わっています。

秋に行われる「焼いもつくって、遊ぼう会」では、多くの小学生たちが参加し、芋を新聞紙に巻くことから火をつけるまで、すべて子供たちにやらせます。「危ない!」と言って経験させないより、何が危険なのかを知ることが大事という考えで、子供たちを見守っています。昨年で第8回を数えた「ゆりが丘夏祭り」には、大勢の中学生、高校生、大学生が夏祭りサポーターとして自主的に参加しているそうです。

どの行事や活動においても「わが子の親父」としてだけではなく、頼りがいがあり、時にはちょっと怖い存在感のある「地域の親父」として活動し、子供の育ちをガッチリとサポートする姿が目に見えます。とはいっても、このような活動を10年間も続けていられるのはどうしてなのでしょう？

活動が継続している秘密

毎月第四土曜日の定例会に三々五々集まってくるメンバーの顔は実に楽しそう。集まってくるメンバーには、女性の姿もちらほらと見られました。新興住宅地における父親同士の交流の楽しみと活動が、地域に暮らす人々（女性、男性、子供たち）を巻き込み、地域の人々を支えるネットワーク組織を作り上げているようです。



定例会の様子

地域の豊かさと安全は、性別には関係なく、それぞれの持っている資源を提供しあうことから始まります。親父たちが参加することで、男女が共に活躍する地域のつながりは強いものとなり、次代を担う子供たちが大人と共に地域の活動に参加し、自分の暮らす地域を大切にするライフスタイルを持ってくれば、大成功ですね。といっても、長続きの秘訣はやっぱり「楽しい」ことでしょうか。

「ゆりが丘親父の会」情報

定例会：毎月第四土曜日夜

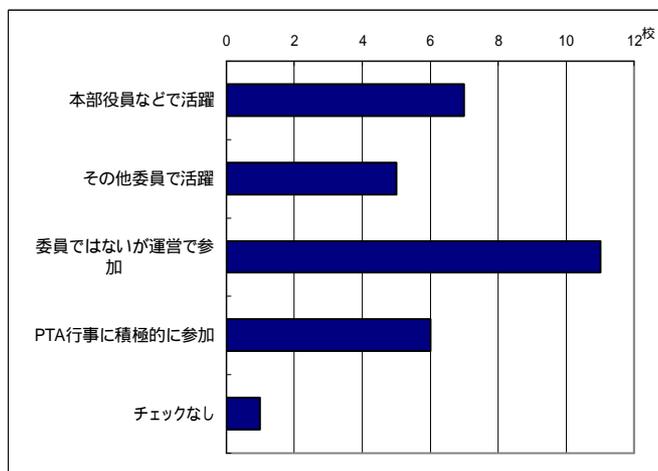
ホームページ：

http://www.geocities.jp/yurigaoka_oyaji/

もっとお父さんに積極的にPTAの行事・役員等に参加してほしい！

子育ては家庭の中だけではありません。その中のひとつがPTA活動です。そこで、名取市内の小中学校PTAに「父親のPTA活動等に関するアンケート」を実施いたしました。「」は回答からの抜粋です。

PTAで、お父さんたちはどんな参加をしていますか？



アンケートによると、バザーや大会などの会場設営や撤去、草刈など環境整備事業での参加が多くみられます。

PTA活動については、「基本的にはお母さんの担当と考えているお父さんが普通」のようですが、「PTA活動も家事と同様に出席できる方が出席」、「仕事をしているお母さんのかわりにお父さん(役割分担)」が参加という例も少なくないようです。PTAでもお父さんが参加しやすい工夫を考えているようで、例えば、「なるべく父一人ではなく、他の人を2～3人連れてくるよう呼びかけ」「スポー

ツ少年団や地元各種団体で知り合いになったりして、声かけや情報交換、「環境美化など力仕事になりそうな行事で父親の参加を呼びかけ」といった努力をしています。また、「会議を夜に開催する」という方法は、お父さんだけでなく共働きの家庭が多い昨今では、当たり前になっているようです。

お父さんたちに活躍して欲しいこと

「PTA活動はお母さんが中心」「お父さんは勤め等で本部役員になっても参加が出来ない」といったことが慢性化し、PTAはお母さんの領域のようになっています。

しかし、「お父さんだからお母さんだからということではなく、自由にたずさわってほしい」「お父さんには、お母さんとは違った目線で様々なアイデアを出してほしい」「お父さんたちの“広い視野や気持ち”をPTA活動に活かしてほしい」といった要望がたくさん聞かれました。おやじの会がないところからは、「“おやじの会”などをぜひ立ち上げて、独自の視点、活動を通して、地域と学校の新しいかけ橋となっただけならとても嬉しい」「いざという時にはやはり、“親父”の力が必要となる」という「おやじ待望論」まで噴出しています。さあ、「おやじ」の皆さん、どうしますか？



「地域のおやじ」の思いよ、届け！

～那智が丘おやじの会 会長秋山さんに聞く～

那智が丘おやじの会は、那智が丘小PTAや健全育成会、町内会などと協力し、様々な活動をしています。その中でも「サマーキャンプ in 那智小」は大規模なもので、児童だけでなく、お父さん、お母さん、地域の大人、そして中高生が総出で、子供たちの夏の思い出を支えています。

秋山さんは、「サマーキャンプは、お父さん、お母さんや地域の人がみんなで協力している姿を見ることで、子供たちが自然に地域社会とは何かといった社会の在り方を学ぶきっかけとなってほしい」と述べています。また、「そういう体験をした子供たちは、成長すると父母と同じように行動する。子供を教育するのは、理屈ではなく、具体的な行動を通して背中教えるものである」という思いをお持ちです。

お話を伺っていて、腹をくくってサマーキャンプを実行する大人の思いは絶対伝わる、そして、私たち大人の役割は次世代を育てることなのだ痛感しました。

「子供たちの健やかな成長のために…」
館腰地域には、館腰小学校や名取一中のPTA有志で作った「館腰おやじの会」があります。活動の様子は情報紙5号で取り上げています。



おやじの会とは？

「家庭教育を充実・推進するために父親の参加が不可欠」と、宮城県各地で「父親の会」「おやじの会」がたちあげられています。青少年健全育成会・こども会といった既存の組織とは組織のあり方も活動の内容も異なるユニークな活動として、新聞・テレビをはじめとするマスコミで取り上げられ、その活動が学校や地域における父親の家庭教育参加に関して大きな役割を果たすことが期待されています。

県内の多くが PTA を母体として生

まれ、小学校区や中学校区を活動範囲として組織されている中で、名取市内のおやじの会は、PTA とは独立した組織となっており、お父さんたちのつながりを深めるものであるのが特徴です。

宮城県のデータ

・宮城県の小学校 32 校、中学校 12 校の計 44 校(全体の 9.1%)で、学校または地域におやじの会があります。(2006 年度調査。2003 年度調査では全体で 35 校)
地域別:多賀城市 50%(5 団体) 岩

沼市 38%(3 団体) 塩釜市 25%(3 団体) 仙台市 27%(50 団体) **名取市 19%(3 団体)** [2003 年 宮城県生涯学習課・おとうさんたちのネットワーク仙台調査]

・PTA 会長で女性が占める割合(平成 18 年度)

県では小学校 450 校のうち 67 校(14.9%)、中学校 219 校のうち 27 校(12.3%) **名取市では 11 校のうち 6 校(54.5%)、中学校 5 校のうち 5 校(100%)**。[宮城県男女共同参画推進課調査]

情報BOX

男女共同参画フォーラム 2008in しろいし

毎年 8 月 1 日は、県民の一人ひとりが身近な生活の中で男女共同参画について考える「みやぎ男女共同参画の日(愛称:みやぎパートナーズデー)」で、この日を記念してフォーラムが開催されます。
テーマ「ワーク・ライフ・バランスで広げませんか?あなたの生活」
日時:平成 20 年 8 月 2 日(土) 13:00~16:50
会場:白石市文化体育活動センター White CUBE
内容:表彰式・基調講演会・パネルディスカッション
基調講演:「21 世紀の家族の姿 - 「家族」から読み解く男女共同

参画 - 」講師:山田 昌弘(中央大学文学部教授)

パネルディスカッション:「ワーク・ライフ・バランスで、家庭も地域ももっと元気に!」

申込:入場無料・事前申込が必要(定員になり次第締め切り)

託児ルームあり

主催:宮城県、白石市

連絡先:宮城県 環境生活部 男女共同参画推進課

TEL: 022-211-2568

E-mail: danjyo@pref.miyagi.jp

女性のチカラを活かす企業 認証制度スタート

これまで、県の入札参加登録事業者を対象に実施してきた「ポジティブ・アクション推進事業」が、企業のイメージアップにつながる「認証

制度」として、対象企業を大幅に拡大し、再スタートします。

認証を受けるためには、女性の登用・配置状況や仕事と家庭の両立支援など、14 項目からなる調査票(ポジティブ・アクション・シート)において、60 点満点中、30 点以上を獲得していることが必要です。

まずは、ポジティブ・アクション・シートで取り組み状況を自己チェック。30 ポイント以上獲得していれば、認証申請が可能です。

申請は、年度ごとに 4 期に分けて受け付けています。

詳細:宮城県の男女共同参画推進課ホームページ

<http://www.pref.miyagi.jp/danjyo/>

(国や県の男女共同に関する情報が掲載されています。)

男女共同参画の「ココロ」とは?

皆さん、名取市役所に「男女共同・市民参画推進室」という部署があるのをご存知ですか?

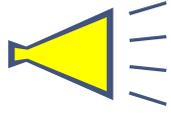
平成 11 年に「男女共同参画社会基本法」が制定されて 10 年目を迎えますが、まだ、その意味が十分に浸透してはいないようです。これまでの社会は、性別によってその人の生き方や役割が決められることが多く、そのことによって様々な問題が生じていました。問題点については、皆さん方それぞれがお感じになっていることでしょう。その問題が「ひとの心」や社会のあり方にも影響を与えるようになり、国を挙げて「男女共同参画」に取り組んでいるのが現状です。

では、「男女共同参画」とは何でしょうか? 法律の条文は表現が難しいので、わたくし流に表現しますと、「性別にこだわらず、個人が個性や能力を生かす機会が与えられ、自分の意思により家庭や地域、社会の形成と発展に取り組み、ともに責任を担うこと」を意味します。また、そうすることにより、個々人が様々な意味において豊かで無理のない生活や人生を送ることができる社会の創造を目指しているのです。「男女共同参画」は、すなわち「人間性の回復」を意味すると考えています。その道は平坦なものではありませんが、まず自分ができることから実行してみませんか。

名取市男女共同参画推進委員会委員長 渡邊千恵子(尚絅学院大学)

男女共同参画

川柳・フォトコンテスト



「川柳」と「写真」を募集します！

名取にお住まい、または
通勤・通学している方で
あればどなたでも、何点
でも応募できます。



フィルムカメラ、デ
ジタルカメラのど
ちらでもOK。



各 賞：川柳・フォト各部門共通
優秀賞 1点(賞状及び賞品)
入 賞 10点(賞状及び賞品)



テーマ(内容)

【川柳部門】

身近な暮らしの中で、「女だから... 男だから...」といった固定的な考えや社会習慣に縛られることなく対等なパートナーとして、いきいきと生活できる社会をつくっていくイメージを題材にした川柳。



【フォト部門】

地域・職場・家庭・学校などさまざまな分野において、男女がそれぞれの能力を生かして活躍している様子を伝える写真。

応募規定

(1) 共通事項

・作品は他のコンテストに応募していない、未発表で自作のものに限ります。

・一人何点数でも応募できます。(入賞作品は、一人一作品とします)

・応募作品は返却しません。
・応募作品の著作権は、主催者である名取市に帰属します。

(2) フォト部門特記事項
・カラー四つ切(254×305mm)またはA4(210×297mm)の写真用紙とします。

・組写真、加工は不可とします。
・肖像権などの承諾は応募者の責任とし、主催者は肖像権侵害の責任は負いません。
・入賞した作品は、ネガ・ポジまたはデータを提供させていただきます。

応募方法

川柳 = 応募作品と作品に対する思い(100字以内)、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業(学

校名・学年)、電話番号を記入のうえ郵送またはFAXで、申し込んでください。(市のホームページの専用フォームからでもできます)

写真 = 応募用紙に必要事項を記入し応募作品の裏面に添付して男女共同・市民参画推進室に直接お持ちになるか、郵送で申し込んでください。(公民館でも受け付けできます)

応募用紙は、男女共同・市民参画推進室または各地区の公民館や名取駅ウイングプラザなどに備え付けてあります。(市のホームページからもご覧になれます)

締め切り日

平成20年8月29日(金)必着

結果発表

入賞者には、直接通知します。入賞作品は、「元気な都市・名取市民のつどい」時や市役所1階ロビーまたはウイングロード(名取駅東西自由通路)での展示の実施や男女共同参画情報紙へ掲載します。

個人情報について

応募の際に提供いただいた個人情報は、作品の選考及び受賞者への通知、結果発表等の目的のみに使用し、ご本人の承諾なく第三者に提供しません。

問い合わせ・応募先

〒981-1292 住所不要
名取市役所 男女共同・市民参画推進室「男女共同参画 川柳・フォトコンテスト」係

TEL : 022-384-2111

FAX : 022-384-9030

市のホームページ :

<http://www.city.natori.miyagi.jp>

《 編集スタッフ 》

名取市男女共同参画推進委員会

渡邊千恵子・小林和子・鈴木英夫・枝松芳枝

この情報紙に関する問い合わせ先・事務局

〒981-1292 男女共同・市民参画推進室 推進係

TEL 384-2111(内線336・337) FAX 384-9030